

令和4年度事業計画

令和4年度事業方針

■振り返り

令和3年度も長引くコロナ禍の中、「魅力的な福祉のまち・北方町の創生」に向け地域福祉の推進や円苑における福祉サービスの向上に注力した1年でした。

昨年3月にオープンした「みんなのお家」開催日には多くの参加をいただき、カフェ「あ・うん」なども多世代交流の拠点として認知されつつあります。障がい福祉・介護保険サービス事業においては、職場雰囲気の良い化や利用者の増大などの成果を見ました。「おやじの土いじりの会」惜しまれながら計画通り3年間で幕を閉じることになります。

日常的や各種行事の折にご厚志をいただいた方、コロナ禍を支援いただく講師やボランティアの方々あっての本会。皆様に厚くお礼申し上げます。

I. 事業方針

1. 基本方針

今年度も新型コロナウイルス感染症対策を最優先としつつアフターコロナを見据え、誰もが輝く地域共生社会の着実な前進に向け精進して行きます。また昨年度に引き続き、発信力を通し認知度や知名度の向上や集約した円苑におけるサービス事業の向上に邁進する所存です。

社会が抱える少子高齢化や核家族化の課題、追い打ちをかけるようにコロナ禍にあって心身の衰弱や経済的困窮さらには居場所を無くし日常の生活に困っている方が増加しているのが現実です。こうした本当に困っている方々に積極的に手を差し伸べるアウトリーチ型支援を行っていきます。

社会は正に大変革期。組織運営や職場風土の改革、日常のコーチングなどを通じた人材育成およびSDGs（持続可能な開発目標）の目標達成に向けた取組みを加速して行きます。

2. 重点目標

今年度も地域共生社会の実現に向け、推進すべき課題は数多く存在しますが、次の3点を重点に捉え実行して行く所存です。

- (1) 「みんなのお家」の継続的推進
- (2) 日常生活における「なんでも相談事業」の拡充
- (3) 生活困窮者へのアウトリーチ型支援

3. 事業内容

今年度の事業内容は、別紙「令和4年度事業内容」を参照ください。

以上

令和4年度事業内容

1、法人運営事業

- ①法人の運営管理に関する全般事項
- ②認知度や知名度向上に向けた広報活動（社協だより、パンフ等）
- ③ホームページの運用管理（発信力の強化）
- ④持続可能な開発目標（SDGs）達成に向けた取組推進
- ⑤会員募集

2、福祉推進事業

（1）地域福祉推進事業

- ①「みんなのお家」の運営と新たな活動の推進
- ②高齢者向け配食サービス
- ③福祉講演会の開催
- ④男性料理教室の開催
- ⑤各種講座の開催（ボランティア・サポーター養成講座、学生向け福祉講座等）
- ⑥家族健康農園の貸出し
- ⑦生活困窮者向け食料支援
- ⑧各種ボランティア・サポーターの支援
- ⑨福祉標語・イラストの募集
- ⑩各種団体への助成（福祉団体、サロン活動団体、福祉協力校等）

（2）ふれあい交流事業

- ①福祉フェスティバルの開催
- ②福祉運動会の開催後援
- ③ふれあい交流会の開催（みんなのお家、円苑等）

（3）なんでも相談事業

- ①生活福祉資金等の貸付相談
- ②日常生活相談・支援（法律関係、相続、後見、終活、就労等）
- ③障がい者基幹相談支援センターの運営
- ④日常生活自立支援 など

3、サービス事業

（1）障がい福祉サービス

- ①障がい福祉サービス事業所もちの木（就労継続支援B型）
- ②相談支援センターもちの木

（2）介護保険サービス

- ①ケアプランセンター（認知症カフェの開催）
- ②デイサービスセンター（要支援者向けミニデイの運営）
- ③ホームヘルパー（要支援者向け介護予防・生活支援サービスの提供）